

ファイル転送システム機器更新に係る調達仕様書

1. 目的

本市では、個人番号利用事務系と LGWAN 接続系間のファイル転送を安全かつ効率的に行うため、ファイル転送システム「FileZen」を導入・運用している。

現行システムについては、令和 8 年 12 月末にメーカー保守サポートの期限を迎えることから、新たなファイル転送システムに更新する必要がある。

本調達は、当該システムを更新することにより、庁内のネットワーク分離環境におけるセキュアなファイル受渡業務を継続し、情報漏洩リスクの低減および業務効率の維持・向上を図ることを目的とする。

2. 更新理由

現行のファイル転送システム「FileZen」は、導入からまもなく 5 年が経過しようとしており、メーカーによる保守サポートの終了時期が近づいている。サポート終了後は、障害発生時の迅速な復旧が困難となり、セキュリティパッチの提供も受けられなくなるため、情報セキュリティ上のリスクが高まる。

一方で、ネットワーク分離環境におけるファイル受渡業務は、個人番号利用事務を取り扱う業務の実施に不可欠であり、安定した運用基盤の確保が求められる。

これらの状況を踏まえ、現行のファイル転送システム「FileZen」または同等以上の機能を有するシステムへ更新することが必要である。

3. システムの概要と全体構成

- **対象機器**：システムの概要と全体構成、機能要件、非機能要件の各項目を満たすファイル転送システムが稼働可能なサーバ等機器 1 式
- **条件**：現行のファイル転送システム「FileZen」で利用しているユーザーID、パスワード等の設定情報を引き継ぐものとする。
- **ユーザー規模**：100 ユーザー（課ごとのユーザーを想定。）
- **ネットワーク構成**：マイナンバー利用事務系環境と LGWAN 接続系環境の境界に設置し、両ネットワーク間でのセキュアなファイル受渡を実現すること。
- **納品・設置場所**：本市庁舎内のうち、本市が指示する場所。

4. 機能要件

要件分類	詳細要件
ファイル受渡機能	マイナンバー利用事務系と LGWAN 接続系の完全なネットワーク分離環境において、安全にファイルを送受信できること。 最大 100 ユーザーが円滑に利用できるインターフェースを備えること。
ファイル無害化連携	外部から持ち込まれるファイルに対し、ファイル無害化システム（CDR 等）と自動連携し、無害化処理後のファイルを安全なネットワーク領域に転送できること。
承認ワークフロー	情報管理部門や所属長による承認を経ってからファイル転送が実行されること。 承認者は管理者もしくはユーザー自身によって複数指定でき、また、承認者に対して任意のコメントを入力できること。
ログ管理・証跡保存	詳細なアクセスログおよび操作ログを取得できること。また、監査目的で長期保存が可能な仕組みを有すること。

5. 非機能要件（セキュリティ、性能、運用保守など）

要件分類	詳細要件
運用・保守	保守期間は、賃貸借契約開始後から 5 年間とする。 障害発生時の保守体制は平日オンサイト対応とする。 対応時間は原則市役所の開庁時間である平日 9:00～17:30 とし、本

要件分類	詳細要件
	市の業務時間外については別途調整のうえ対応すること。

6. 納品物およびスケジュール要件

- **契約期間**：契約締結日～令和 13 年 12 月 31 日
- **賃貸借期間**：令和 9 年 1 月 1 日～令和 13 年 12 月 31 日
- **主な納品物**：システム機器一式、ユーザーライセンス（100 ユーザー分）、基本/詳細設計書、管理者/ユーザーマニュアル、運用手順書等
- **機器等内訳一覧**：売主決定後、機器、更新作業及び保守にかかる費用の内訳（可能な限り品名・型式・メーカー名・単価・数量等を明示すること。）を記載した一覧を提出すること。

7. その他要件

- 機器輸送費、プロジェクト管理、事前調査、要件定義、各種設計、構築等更新作業に必要な費用をすべて見込むこと。
- 賃貸借期間内における機構改革・人事異動対応でのユーザー設定の変更対応にかかる費用も見込むこと。
- 既存機器について既存のラックから取り外す作業も見込むこと。
- 作業にあたっては各種関係法令及び条例を遵守し、情報処理業務委託一般仕様書及び別記個人情報等取扱特記事項を遵守すること。
- システムが正常に稼働していることを判断するため、受入テストの実施及びテスト結果の提出を行うこと。
- 上記仕様を満たす機器（更新等に必要な費用を含む）及び保守にかかる費用を算出し、見積書の総額として提示すること。

以上